



A·Lab  
Architect  
Interior Design

# Neutral Position

親身に、身近に、  
寄り添う建築を。



新しくて、懐かしい。

心に寄り添う

A.Lab の建築美学。

A.Labはお客様の人生をより豊かに育むための設計とデザインを追い求めます。

その為に必要な自己研鑽を行い、

そして何が本当にお客様にとって大切な事なのかを自らに問います。

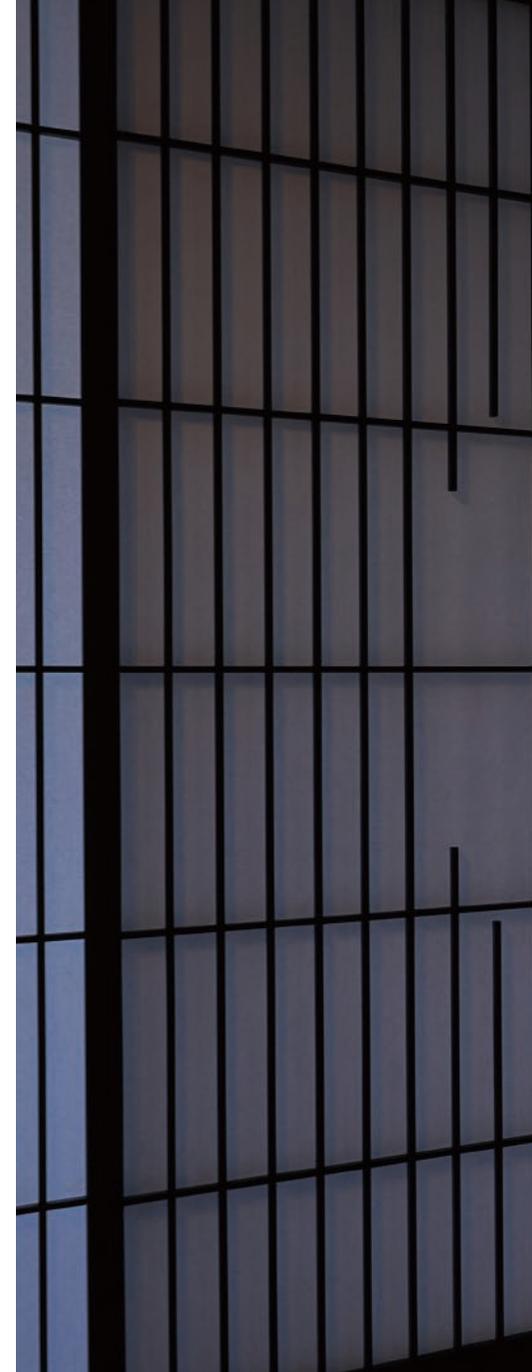
東京で学んだシンプルで美しい近代モダンデザインと、

富山と石川で育まれた北陸人ならではのきめ細やかな視点が

私達の発想の原点です。

A.Labは、常に柔軟な発想と視点で、

お施主様にも利用するお客様にも寄り添う建築をめざします。





## Contents

- 04 会社紹介
- 06 施工例／辰口温泉まつさき
- 08 施工例／ねぶた温泉 能登の庄
- 11 施工例／コンセプトルーム
- 12 施工例／浜辺の宿 あさひや
- 14 施工例／公共施設・住宅 他
- 15 沿革・業務プロセス

# お客様ならではの **唯一無二の価値** を 引き出す建築をご提案します。



## デザインコンセプトを 明確に

「お客様ならではの」の魅力や強みを引き出すデザインコンセプトに基づいて、設計監理・インテリアコーディネート提案まで行います。

### 明確で一貫したデザインコンセプトの効果

- 企業のブランド力UP
- 明確な差別化
- 効率化による費用削減



## 旅館設計の 新築から改修まで

伝統的な和と自由な発想を取り入れた旅館設計を得意とし、様々な様式の露天風呂・半露天風呂の実績も豊富です。

### 当社の設計する露天風呂付客室の特徴

- 北陸の冬でもあたたかく使える、  
屋内の洗い場付きの露天風呂、半露天風呂



## クオリティと コストパフォーマンス

当社は通常の設計監理業務に加え、**模型やパースの作成、インテリアコーディネート業を社内で行っている**ため連携が取りやすく、イメージを共有したクオリティの高い仕事ができます。現場が北陸地方の場合は特にきめ細やかな対応が可能です。

- 外注費用、交通費等を抑えられる

「旅館」に特化した設計で  
思わず何度でも訪れたくなる場所に。

当社は事務所を開設して以来長年旅館の設計に携わってきました。お客様のニーズと市場の動向を踏まえ、和の継承を大切にしつつ、それぞれの旅館の世界観の創出と、訪れるお客様への行き届いたサービスを可能にする設計を目指します。



空間のテーマ演出



茶室・回廊の導線設計



バリアフリー改修



トイレの改修



半露天風呂付客室

## 当パンフレットに掲載の旅館について

石川県能美市  
辰口温泉まつさき  
平成5年～新築及び改修  
→ P.06

石川県輪島市  
ねぶた温泉 能登の庄  
平成8年～新築及び改修  
→ P.08

富山県高岡市  
大佛旅館  
平成12年～改修  
→ P.11

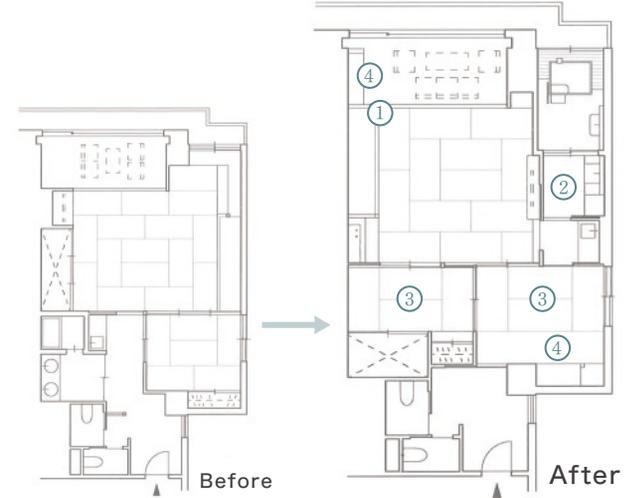
富山県氷見市  
浜辺の宿 あさひや  
平成28年～改築及び改修  
→ P.12

## その他 旅館・民宿設計の実績

- 粟津温泉のとや（新館新築工事／石川県小松市）
- 越前満月（露天風呂付客室改修／福井県あわら市）
- 宇奈月温泉 延対寺荘（貸切風呂 改修／富山県黒部市）
- ホテル海望（客室・食事処・売店 改修／石川県七尾市） 他

# 半露天風呂付改装 柔軟な発想の間取りで元より広く

石川県能美市 辰口温泉まつさき <sup>ずいりん</sup>（瑞雲棟 特別客室）



## POINT

- 1 | 半円飾り窓の竹格子は、100年前から旧館で使われていたものをリメイク。
- 2 | 座敷スペースの一部を半露天風呂および洗面脱衣室、ミニキッチンに。
- 3 | 畳敷部分は、襖を引き込んで広い部屋として、仕切って小部屋として使うこともできる。
- 4 | 旅と仕事を両立できるワーケーションスペースを2箇所設置。



## 旅をしながら仕事ができる ワーケーション空間を提供

当社が新築当時より設計監理をする瑞雲棟の3階では、次の間、書院付きの角部屋を、半露天風呂付き客室に改修。大きな座敷の一部を活用し、半露天風呂、ワーケーションスペースを備えた。さまざまな過ごし方で旅館ならではの和の風情を堪能できる。グループや少人数にも対応。



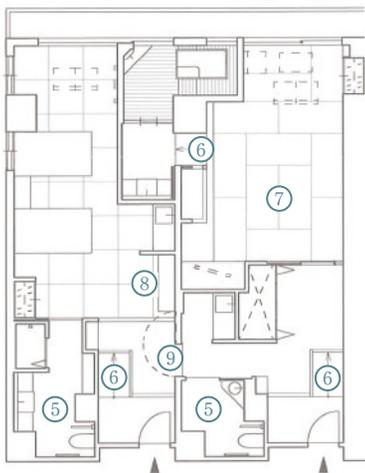


## バリアフリー対応、コネクトルームで 上質な時間をすべての世代に

普通客室2室を利用して半露天風呂+洋室(ベッドルーム)+和室の特別室に改修。和室側・洋室側にそれぞれ洗面・トイレ・ミニキッチンを備え、別々にも使えるコネクトルーム仕様に。寝室を完全に2つに分けられるつくりで、二世代でもゆったりと過ごすことができる。



瑞雲棟2階



### POINT

- 7 | ベッドルームを寝室、和室を部屋食の食事室としても利用することもできる。
- 8 | ワークーションスペースを設置。
- 9 | コネクトルーム鉄扉。施錠することでそれぞれを独立した客室として使用できる。

### バリアフリー設計

バリアフリートイレ設置(⑤)、段差解消スロープ(⑥)、洗面室と浴室を段差なしとする、介助スペースの確保など必要箇所をバリアフリー化。



## 辰口温泉まつさき

所在地：石川県能美市辰口町3-1  
用途：旅館

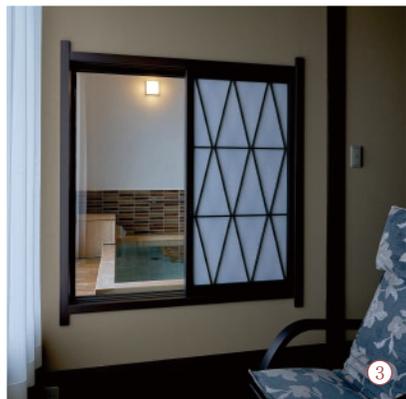
<瑞雲棟>

構造／階数：RC造4階建て  
設計及び工事期間：改修設計から竣工まで  
瑞雲棟3階：2021年～2022年  
瑞雲棟2階：2020年～2021年

# 伝統工芸×建築

## 輪島ならではの特別な客室に

石川県輪島市 ねぶた温泉 能登の庄（あえの風 特別室）



## 豊かな里山里海を見渡しながら ゆっくり時間が流れる贅沢な空間

普通客室2室を、ゆったりとした和室+洋室+展望風呂+シャワールームの特別室に改修。輪島の伝統工芸「漆塗り」、地元和紙職人による「手漉き和紙」を取り入れ、日本の情緒と輪島の風情を創出した。段差を解消し、バリアフリー仕様とした。

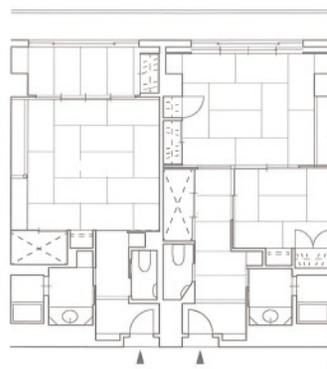


### POINT

- 1 | 洗面コーナーの洗面鉢。古九谷の伝統柄を採用。
- 2 | 各所天井の建築照明に、地元和紙職人による桜貝をすき込んだ手漉き和紙を使用。
- 3 | 洋室と浴室をガラス窓で繋げて開放的な空間に。
- 4 | 洗面コーナーからシャワールームまでタイル壁を伸ばし一体的に見せる。間仕切りは瞬間調光ガラス。
- 5 | ワークーションスペースを設置。
- 6 | コネクトルーム仕様で「洋室+展望風呂」と「和室+シャワールーム」を別々にも使える。
- 7 | 和室、洋室それぞれにトイレ、ミニキッチンを設置。
- 8 | 洋室側はゆったりとしたバリアフリートイレ。

### バリアフリー設計

床レベルを廊下床レベルと合わせて下げる、洗面脱衣室への段差解消スロープ、洗面室と浴室を段差なしに、介助スペースの確保、バリアフリートイレの設置(⑧)、など必要箇所をバリアフリー化。



Before



After

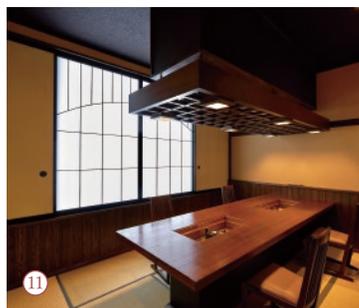
## 掘り炬燵の食事処を 椅子席に改修

高齢化社会に伴い、利用者とスタッフの立ち座りの負担を軽減。



### POINT

- 9 | 音に配慮し、天井は岩綿吸音板、床は畳敷とした。
- 10 | 襖紙には不燃処理を施し、障子には不燃和紙を採用。炭火を使用するため通路と個室間は開放性に配慮し、欄間や建具下部のスリットで通気する。
- 11 | 囲炉裏の切られたテーブル・格子の照明付きフードは、既存のものをリデザインし再利用。
- 12 | 工芸品が並ぶ情緒あふれる食事処のエントランス。入り口には、地元の銘酒や輪島塗の器用スペースを設けている。



### ねぶた温泉 能登の庄

所在地：石川県輪島市大野町鶴ヶ池72番地  
用途：旅館

<本館>

構造／階数：RC造3階建て

設計及び工事期間：改修設計から竣工まで  
あえの風特別室及び食事処：2020年～2021年

# コンセプトルームで 特別感を創出する

## コンセプトルームとは

特定のテーマに沿ってデザインされた、他とは一味違う特徴を持つ部屋。  
旅館のデザインコンセプトを軸にしつつ、もう1つコンセプトをプラスする。

## コンセプトルームの利点

- 部屋付き露天風呂がなくても泊まりたい特別な部屋にできる。
- 部屋自体にファンがつき、リピート客獲得に繋がる。
- 写真映える部屋にすることでSNS等に広告を出しやすい。



日本海に浮かぶ月をイメージした  
「月の間」 能登の庄

- 満月がモチーフの障子デザイン。
- ベッド側壁の間接照明は月明かりをイメージ。
- 月見台のような小上がりスペース。



輪島の里山里海を味わえる  
「書の間」 能登の庄

- 書や日本画のための設えスペースを寝室に設け、和室と廊下(建具格子越し)からも楽しめるよう計画。
- 書や日本画、七宝モチーフの欄間や火灯窓を組み合わせて日本の詫び寂びを感じるお洒落な空間に。



高岡大仏の風情に溶け込む  
「郷愁の宿」 大佛旅館

- 既存の部分を生かしてレトロモダンなテーマに改装したコンセプト宿。
- 旅館の持つ懐かしさを感じるアットホームな雰囲気が増した。
- 新しい看板は高岡大仏の背中と並べて存在感のあるデザインに。





## 様々なスタイルで旅を楽しむ浜辺のリゾート

富山県氷見市 浜辺の宿 あさひや（別邸 月 -tsuki-）



## 時代に合わせた非接触型宿泊施設

敷地内の古い車庫を一棟貸しの露天風呂付き離れに改装。

テラス、和室、洋室、ロフト、談話室、ミニキッチン、シャワーブースを備え、プライバシーに配慮しながらそれぞれの境界に繋がりを持たせることで、面積以上に広々と感じられる空間に。

各部屋からの外部の景色に配慮し、リゾート感を創出。



### POINT

- 1 | スリットをずらすと光が差し込む無双窓、海が見える。
- 2 | 洗面脱衣室と露天風呂の間にシャワーブースを計画。
- 3 | 玄関間を広く取った談話室、吹抜けはロフトと繋がっている。

- 4 | 改修前のバス用の古い車庫。

- 5 | 玄関ポーチのアクセントにオーバーヘッドシャワーを設置、海水浴帰りの砂も落とせる。

### 浜辺の宿 あさひや

所在地：富山県氷見市島尾2195

用途：民宿

<別邸月>

構造/階数：木造平家建て

床面積：56.85m<sup>2</sup>

設計及び工事期間：改築設計から竣工まで  
2021年～2022年

## 公共施設 — こども園



奥行きのある設計でのびのびと過ごせる町のこども園

小陽羽里こども園

子どもたちが伸び伸びと遊べる園庭と一体感のある園舎とした。



## 公共施設 — 図書館



子どもから大人まで読書・学習にゆったり過ごせる地域の図書館

能美市立辰口図書館

子どもから大人まで幅広い世代が快適に利用できる空間設計。平成17年度石川県バリアフリー社会推進賞施設部門優秀賞受賞。



## 調剤薬局



健康の芽吹きをイメージさせるグリーンをコンセプトカラーに

三ツ屋ふたば薬局



## 神社仏閣・納骨堂



時代の変化に対応する納骨堂併設の近代モダン寺院

こうがんじ 光顔寺 魚津祖廟本招寺  
なつぼんどう 水月精舎



## 住宅



住まう人の生活スタイルに合わせて





1990                      2006                      2008                      2010

株式会社デザインシステム  
(清家 清 主宰/東京)にて  
同社代表取締役2名が勤務。

石川県能美市緑が丘に  
株式会社高長一級建築士  
事務所を設立。

同敷地内に新社屋完成。  
旧A.Lab株式会社を設立。  
株式会社高長一級建築士  
事務所と共同で業務を行う。

株式会社高長一級建築士事務所  
と旧 A.Lab 株式会社を統合。  
トータルデザインと設計を行う会社  
として **A.Lab 株式会社** を設立。

設計と施工をトータルで行う  
高長クラフト株式会社を設立し、  
同社屋にて業務を開始。

寄り添う  
空間デザインを、  
これからも。



デザインシステム株式会社

清家 清 Kiyoshi Seike

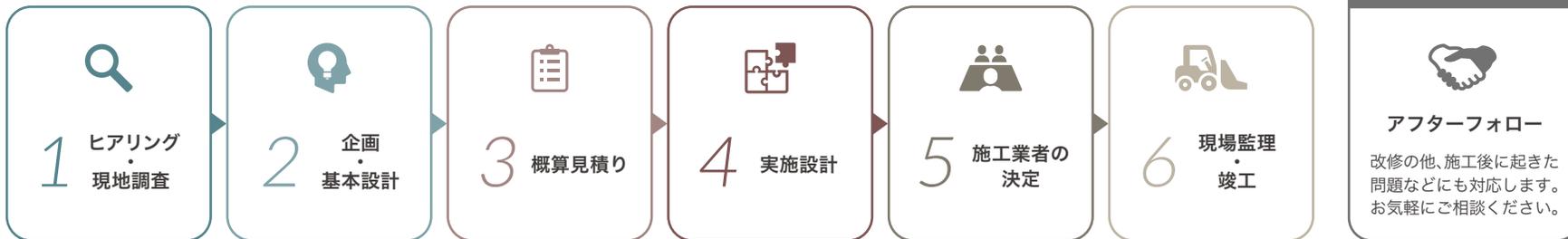
代表的な日本の現代建築家。住宅を  
はじめとする日本の伝統的モダン美  
を独自の解釈で初めて形にした。

清家氏より当社開設時に頂いた紹介文▶

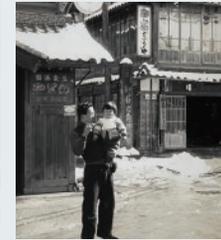


## 業務完了までの流れ

業務依頼の相談から竣工までの一般的流れです。お客様の意向を真摯に受け止め、経営的・経済的に他の組織に依存しない自由で公平な立場 = **Neutral Position** から工務店、メーカー、製品の選択、工事価格の交渉、現場での指示監督等を行い、お客様にとって最善の仕事を目指します。



温泉町と  
旅館の情景に  
思いを馳せて



私の母の実家は古い温泉旅館で、(旧)デザインシステムに勤めて間もなく建替え工事の計画が持ち上がり、私も設計チームの一員として関わりました。旅館の方達と話し合いを重ねながら、長年懸案だったサービス動線の距離や段差の問題を解消、各部屋での収納計画をしっかりと行う事等で、スタッフの負担が軽減され、きめ細やかなサービスが可能になりました。働きやすくなったことでスタッフも定着するようになり、建築や設備を近代化する設計と共に、サービス計画その他目に見えないところにも設計の力が発揮され旅館は大きく発展しました。母が良く実家に帰る人で、私の子供の頃のひそかな楽しみは日中無人となった館内を巡り歩く事でした。自宅の座敷とはどこかが違う旅館の客室、増改築を繰り返して変幻自在に繋がる廊下や階段。二階奥の少し急な階段を上ると「富士」「竜」という天を突きそうな、今でいうコネクトルーム仕様の客室がありました。室町頃の踊りを描いた板欄間とケンドン式の襖で仕切られた(襖を外せば二間続きになる)天井の高い書院造りのお座敷で、縁側からはお隣の旅館の大きな日本庭園、次の間からは瓦屋根の連なる温泉町が一望できるっておきの場所でした。私にとって何度でも訪れたくなる場所といえば、この頃の温泉町と旅館の情景が懐かしく思い浮かびます。独立してもうじき三十五年になりますが、長期にわたり多くの旅館設計にご縁を頂く事が出来ました。時代と共に変わるもの、変わらないもの、人による心のこもったサービス、そしてなぜか「思わず何度でも訪れたくなる場所」、旅館の魅力は様々で奥が深いです。これからもA.Labが皆様と共に、その魅力を探求しながら旅館空間をつくって行くことができたなら、これほど幸せな事はありません。



## A.Lab株式会社

一級建築士事務所

〒923-1226 石川県能美市緑が丘1-27

〒939-0306 富山県射水市手崎952

TEL 0761-51-5394

FAX 0761-51-5395

MAIL [alab@alab.co.jp](mailto:alab@alab.co.jp)

<https://www.alab.co.jp>



金沢市でのお打合せも可能です。  
ご希望の方はご連絡ください。

代表取締役副社長 高長美津子